



みんなのちから生かしてGO!

岩永ひさかのほうれんそう

文章：岩永久佳（多摩市議会議員、所属会派；いろはの会）

多摩市諏訪 1-66-2-304 TEL&FAX:042-371-0763

2011年11月号 第100号

岩永ひさか < 今月のひとこと >

2か月間、「ほうれんそう」をお休みしました。

毎月発行してきたニュースですが、隔月発行に切り替えていきたいと思ひます。また、内容についても少し見直しをしていきたいと思ひていますが、議員個人というよりも、多摩市議会のことにもっともっと注目してもらいたいと思ひます。

今、私は子ども教育常任委員会で活動をしてはいますが、その活動内容など定期的に発信していきたいと思ひています。紙面で取り上げてほしいテーマなどがありましたら、ぜひお知らせいただきたいと思ひています。引き続き、みなさまのご意見をいただき、大切にしながら、活動をしていきたいと思ひます。

岩永ひさか

議会報告会のご案内

市議会の公式報告会。全市議 26 名が集まり、決算・委員会報告をはじめ市民の皆さんとの意見交換を実施します！お気軽にご参加ください！

- 日時・場所 11月12日(土) 14時～16時 関戸公民館大会議室
11月13日(日) 19時～21時 永山公民館ベルブホール
- 主催 多摩市議会
- お問合せ先 338-6890(多摩市議会事務局)

民主党 TAMA タウンミーティング

- ▼日時 11月23日(水・祝) 14時～16時
- ▼場所 聖蹟桜ヶ丘キサキ会館レンタルスペース
(ヴィータアネックスよこくらビル3F・4F)
- ▼お問合せ先 357-5766 (民主党多摩支部事務所)

紙面紹介：震災半年、市の防災対策は
どう変わったか？



ホームページ <http://www.iwanaga-hisaka.net/>

毎日の活動報告・スケジュールなどがチェックできます。ご意見も随時募集中です。

震災後半年、市の防災対策はどう変わったのか？ ～正確な情報を素早く・的確に市民に届ける必要性～

ひとり一人が身を持って実感する 「災害への備え」の重要性

3.11 東日本大震災から半年が過ぎ、9月末には台風上陸・・・「災害への備え」がこれほどまで重要だと実感することはこれまでなかったのではないのでしょうか？

さて皆さんは災害が起きた時、どのような手段で情報を手に入れるのでしょうか？もちろんテレビ、ラジオ、インターネットと情報網はさまざまですが、お住まいの地域に密着した情報をいかに素早く手に入れることができるのでしょうか？

求められる地域密着型情報と コミュニティ放送局の挫折

災害情報などニーズの高い地域密着型の情報機関として活躍することが期待されていたのが「FM 多摩」、いわゆるコミュニティ放送局でしたが、実は業績不振などにより閉局してしまっただけです。

多摩市は毎年約 2000 万円かけ同局で行政情報番組を実施していました。災害時にはもちろん地域災害情報を提供し、市民の安全安心確保に大きく期待されていました。ところが閉局という事態となり多摩市にとっても大きな痛手。FM 多摩に変わりうる地域情報機関を見いだせないまま現在に至っています。

ご存知ですか？多摩市実施の 「防災情報メールサービス」

FM 多摩に代わるとまではいかないまでも、現在実施しているのが「防災情報メール」。多摩市の防災安全課が提供している情報伝達メールです。情報伝達の時間が遅いと苦情もありますが、市内密着型の信頼できる情報網としては一定の役割を果たしていると言えます。

防災情報メールを開始したのは昨年(平成 22 年 6 月)のことですが、やはり登録者が倍増したのは今年の 3 月の震災以降のことです。岩永ひさかが問い合わせをした結果は右のグラフのとおりです。

ちょうど今年の 3 月については 3 月 1 日から 10 日までが 15 件、11 日以降 31 日までが 3453 件との内訳になっていることから、災害時に頼りにしたいと期待している市民の気持ちを表しているように思います。

正確な情報を素早く・的確に!! 防災情報システムの改善を!!

災害時には正確な情報を迅速・的確に伝え市民がまず自分で自分の安全を判断し確保すること、その上で必要以上の不安解消につなげられるようにしていかなければなりません。

多摩市の防災情報メールは他市が実施する同様のメールよりも遅い

との不評もあります。しかし風評被害を見るまでも無く災害情報については情報の正確性が求められます。

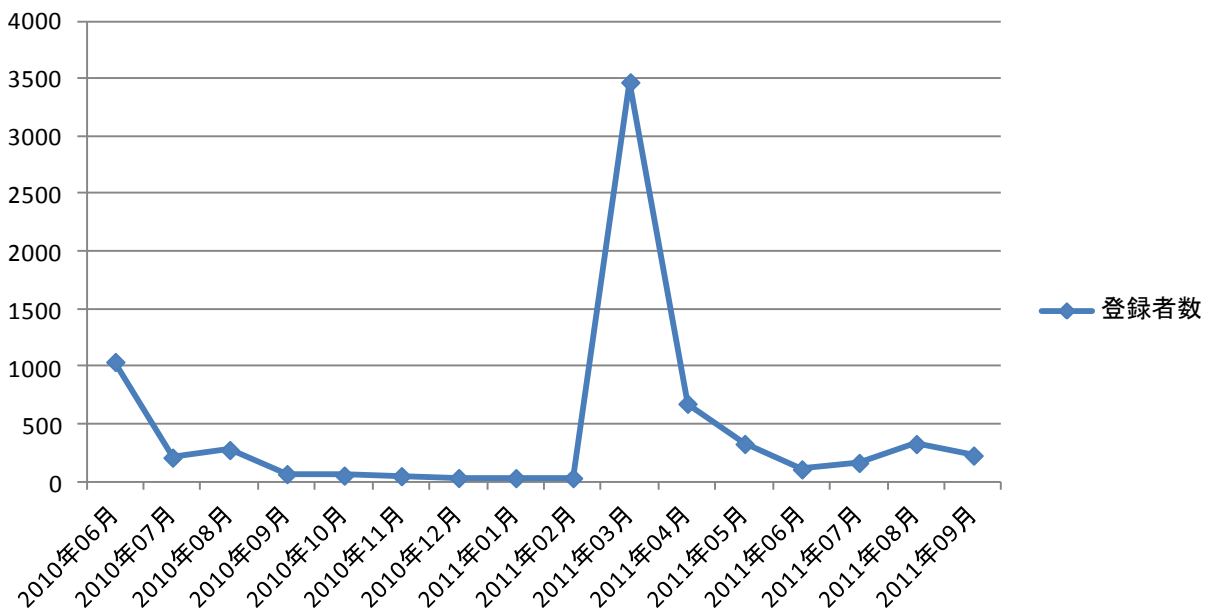
しかし情報にとってスピードとタイミングも欠かせない必須条件。市民の安全安心を守る防災情報はどちらかのトレードオフであってはならず、正確な情報が的確に素早く提供されなければなりません。

地域防災の観点からも地域情報提供システムは不可欠です。運用開始から1年弱とまだまだ改善余地ある防災情報メールサービスですが、現状では他にこれといった選択肢も見当たりません。防災情報メールサービスをより多摩市民に有用なものとするために必要なシステムの導入、運用の改善など今後全市を上げての取り組みを求めていかねばなりません。

登録方法は簡単!! 登録増やし不可欠のサービスに。

そのためにも必要なのは防災情報メールへの登録者数を増やすこと。登録者数が防災情報メールの必要度を測る一つの尺度にもなると言えるからです。まだまだ防災情報メールの存在も知られていないのではないかとこの指摘もありますし、「防災情報メールってどうなの?」と登録を迷っていらっしゃるみなさんもおられると思います。まずは、一度、登録されてみませんか? **多摩市ホームページにアクセス。ホーム→暮らし→安心・安全→防災情報→防災情報メール配信サービス**
こちらから簡単に登録できます!

多摩市防災情報メールの登録者数



参考情報

【防災情報メールでは？】多摩市公式ホームページより抜粋

●提供する情報

1. 気象情報：大雨・洪水警報、台風、竜巻情報、土砂災害警戒情報等
2. 火災情報：市民生活に影響を及ぼす火災等が発生したとき
3. 地震情報：震度4以上の地震が市内に発生した場合の被害情報、復旧情報及び警戒宣言発令情報等
4. 水防情報：台風、大雨等による河川の洪水情報及び避難準備・避難勧告・避難指示等が発令された場合の避難等に関する情報等
5. その他：防災に関する情報提供及び市民の生命・財産を脅かす緊急事態が発生した場合の情報等

●提供する時間帯

原則、市役所開庁の時間帯（土・日、祝日・年末年始除く8時30分～17時）
ただし、緊急の場合は、随時配信。

●情報提供の流れ

（情報提供）

防災情報→多摩市役所防災安全課→メール送信会社→情報提供登録済市民

（情報受け取り）

市民（登録依頼）→メール送信会社→情報提供登録済市民

★ひとこと！岩永ひさかへ皆様のご意見をお寄せください！

fax:042-371-0763 Eメール:hisaka_box@yahoo.co.jp

▼このままFAXを送られる方は、お名前、ご住所、連絡先もご記入いただければ幸いです。

お名前		お電話番号	
ご住所			